

RALLY COMPUTER

JX-555 Expert

取扱説明書

F&O Systems

目 次

§ 1 構成

§ 2 取付方法

2-1	電源ラインの接続	1
2-2	パルオ君の接続	1
2-3	コンピューター本体の取付	1
2-4	外部表示機の取付	1
2-5	ケーブル類の接続	1
2-6	外部表示の切り換えの方法	1,2

§ 3 各機能説明

3-1	ファイナルタイム	2
3-2	AVE (アベレージ) 指示速度	2
3-3	ST (スタート・タイム) スタート時刻	2
3-4	TIM (タイム) 標準時刻	3
3-5	TRP1 (トリップ1)	3
3-6	TRP2 (トリップ2)	3
3-7	-MAP (マイナスラップ) 減算用トリップ	3
3-8	R ラリー形式	3
3-9	O・D (オド) オドメーターチェック	3
3-10	K 補正係数	3
3-11	RC (レスコントロール) レスコン	4
3-12	照度切り換え	4

§ 4 各キー説明

4-1	POWER (電源)	4
4-2	CP・C (チェックポイント クリア)	4
4-3	PC (パスコン)	4
4-4	ENT (エントリー)	4
4-5	EX (エクステンジ)	4
4-6	MPC (マップクリア)	4
4-7	-/= (時間減算キー)	4
4-8	C (クリア)	5
4-9	0~9 (数字キー)	5
4-10	. (小数点)	5
4-11	トリップメーター切り換えキー	5
4-12	ファンクション スイッチ	5

§ 5 補足説明

5-1	ラリー形式のセット方法	5
5-2	減点計算の方法	7
5-3	MAP の使用方法	8
5-4	-MAP の使用方法	8
5-5	間違えて (CP・C) を押した場合の対策	8
5-6	間違えて (PC) を押した場合の対策	8
5-7	“AVE” に違った数値をエントリーした時の対策	8

§ 6 主要諸元

§ 1 構成

・ ラリーコンピューター 本体	1
・ 外部表示機	1
・ トリップセンサー（パルオ君）	1
・ 電源コード	1
・ 取扱説明書	1

§ 2 取付方法

2-1 電源ラインの接続

電源コードを直接バッテリーに接続して下さい。赤がプラス、黒がマイナスです。プラス、マイナスを誤って取り付けると故障の原因となりますので注意して下さい。

2-2 パルオ君の接続

車速信号線にパルオ君に接続して下さい。取付方法等は、パルオ君の取扱説明書を参考にして下さい。

2-3 コンピューター本体の取付

外部表示の切り換え設定を行った後、コンピューターの裏面の取付ねじを用い、ナビパネルに取り付けて下さい。裏面は放熱板を兼ねていますので必ず金属性のパネルを用いて下さい。

2-4 外部表示機の取付

外部表示機から出ているコードをコンピューター本体の裏面のコネクタに接続し、コードを接続のバンドで固定して下さい。表示機は取り付けステーを用いるか、両面テープ等を用いて固定して下さい。

2-5 ケーブル類の接続

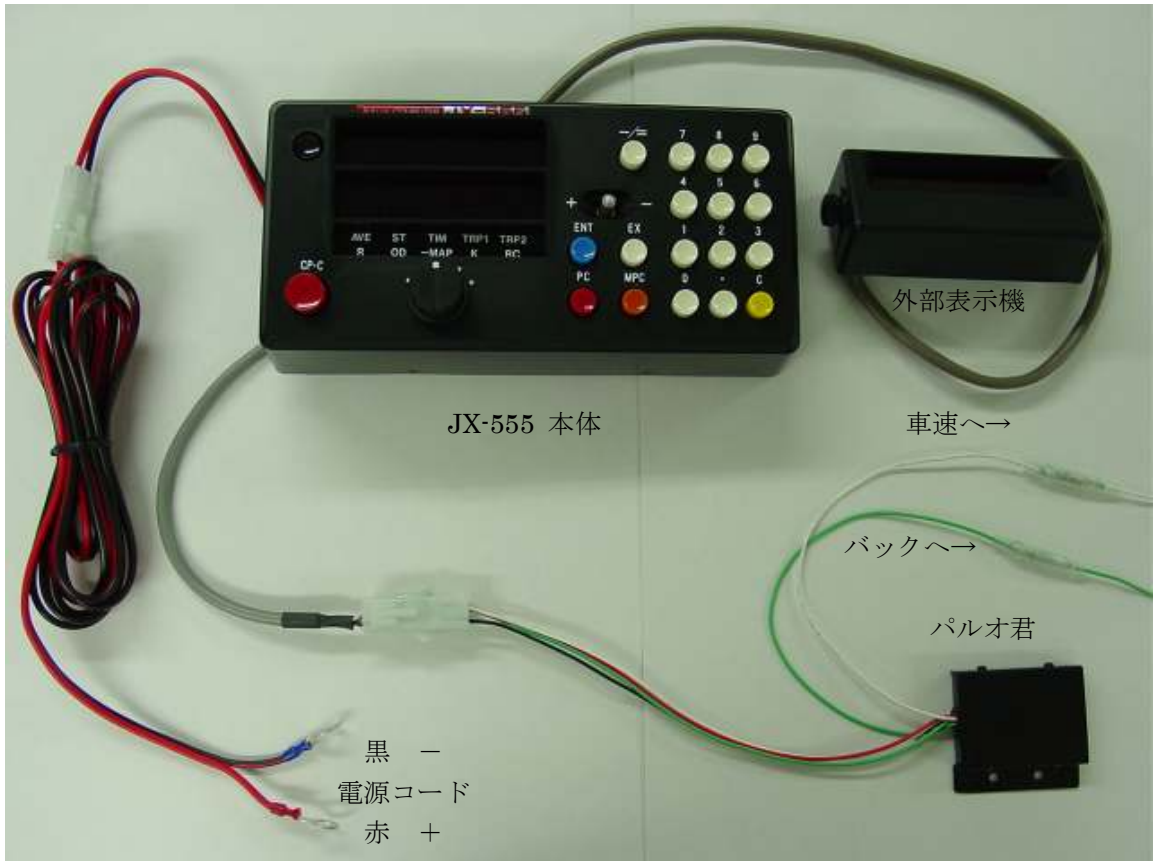
電源ケーブル及びパルオ君を接続します。

2-6 外部表示の切り替え方法

コンピューター本体の裏面のスライドスイッチにより、好みの設定にして下さい。
ポジションが「MAP」の場合は、外部表示機はマップを表示し、本体上側表示は、ファイナルタイムを表示します。スライドスイッチは電源を投入する前に、設定してください。
電源投入後、スライドスイッチを操作すると、コンピューターが正常に作動しません。
「F・TIM」の場合は逆となります。

・取付方法

注) コードの引き回しにより、ノイズがのりやすいので注意して下さい。



§3 各機能説明

3-1 ファイナルタイム

指示速度に対する遅れ、進みを計算し、0.1秒単位で、±59分59秒9まで表示し、±5時間59分59秒までは、1秒単位で表示します。

「-」表示は遅れを表します。

±6時間以上になった場合は、±6時間未満になれば正常な表示に復帰します。

3-2 AVE (アベレージ) 指示速度

スタート地点、オド地点、パスコン地点、チェックポイント地点、再スタート地点等よりの指示速度を入力、表示します。

3-3 ST (再スタート・タイム) スタート時刻

スタート地点、オド地点、パスコン地点、チェックポイント地点、再スタート地点等におけるスタート時刻を入力、表示します。(CPC)後ラリー形式(R)により自動設定されます。また、(PC)後は、正解通過時刻を表示します。

注) 秒未満は切捨てられます。

3-4 TIM (タイム) 標準時刻

電源投入時又は、AVE=0の時に、12時間法で標準時刻を入力します。

3-5 TRP1 (トリップ1)

CPC地点又は、PC地点からの距離を表示、入力できます。

3-6 TRP2 (トリップ2)

CPC地点からの距離を表示します。入力できません。

3-7 -MAP (マイナスマップ) 減算用トリップ

次のコマ図までの距離を入力します。入力された数値から(MAP)に表示された距離を減算します。

$$(\text{入力距離}) - (\text{MAP}) = (-\text{MP表示距離})$$

入力がない場合は、MAPのマイナスを表示します。

$$(0) - (\text{MAP}) = -(\text{MAP})$$

入力後は、200mに達するとブザーが警告音を出し、知らせます。

(C)キー又は、(MAP)によりブザーは止まります。

3-8 R ラリー形式

チェックポイント地点でのスタート時刻の形式を入力します。

0.....チェックインの時刻スタート(秒、秒)

1.....チェックインの時刻の00秒スタート(秒切捨て)

2.....チェックインの時刻の次分00秒スタート(秒切上げ)

電源投入時には、0に設定されています。

3-9 O・D (オド) オドメーターチェック

オド地点においてオフィシャル基準距離を入力することにより、自車の補正係数(K)が自動入力されます。入力前の表示は、前のCPCの地点から直前CPC地点までの距離を表示しています。

$$(\text{表示距離} \div \text{入力距離}) \times \text{旧補正係数} = K$$

として(K)に入力されます。

注) Kの値が0.1~9.99999の範囲で入力されます。

3-10 K 補正係数

O・D処理により自動入力されます。(手計算による入力も可) 9.99999~0.1の範囲で入力されています。

電源投入時は、K=1に設定されています。

3-11 RC (レスコントロール) レスコン

レスコントロールタイムを入力、表示します。入力された数値は、FINAL TIMEに加えられます。

(CPC) 又は (PC) により、クリアされます。

注) 5時間59分59秒以下が入力できます。

3-12 照度切り換え

ファンクションを「TIM」に合わせ、「ENT」キーを押すと表示の明るさが切り換わりません。

§4 各キー説明

4-1 POWER (電源)

電源を入れたり、切ったりします。バッテリー充電時には、必ず電源を切った状態で行って下さい。

4-2 CP・C (チェックポイント クリア)

スタートライン、オド地点、チェックポイント等で押します。

4-3 PC (パスコン)

パスコン地点で押します。

4-4 ENT (エントリー)

ファンクションスイッチにより選択されたファンクションに、入力します。

4-5 EX (エクスチェンジ)

ファンクションを切り換えます。点滅時は、下側を表示します。

4-6 MPC (マップクリア)

コマ図時点で押します。マップ距離はフリッカされ、ホールドされます。

クリアキーを押すことにより、フリッカが解除され、コマ図からの距離を表示します。

4-7 -/= (時間減算キー)

コントロールシートの計算に用います。

例) [3CP通過時刻キーイン] (-/=) [2CP通過時刻キーイン]

(-/=) [2~3CP所要時間表示]

[正解時間キーイン] (-/=) [誤差表示]

このサイクルで連続して計算できます。

空打 (-/=) で、どのサイクルからもファンクション表示に切り換わりません。

4-8 C (クリア)

1. 入力した数字をキャンセルする場合。
2. ファクションのフリッカを解除する場合
3. ブザー解除の場合

4-9 0～9 (数字キー)

数字キーを入力すると、小数点がフリッカし、入力状態を示します。

4-10 . (小数点)

小数点を入力します。時間表示の場合、小数点は無視されます。

4-11 トリップメーター切り換えキー

「+」側で、前進で加速され、「-」側にすると、減算されます。中立状態では、値は変化しません。

切り換えスイッチは、ロック式になっておりますので、スイッチレバーを引きながら動かして下さい。

4-12 ファンクション スイッチ

「FUNCTION」ロータリースイッチの操作により、各ファンクションの数値表示及び、入力を行うことができます。

§5 補足説明

5-1 ラリー形式のセット方法

ラリー形式を設定することにより、チェックポイントにおけるチェックアウト時刻を自動的にSTにセットすることができます。

FUNCTIONスイッチを“AVE”に合わせます。次に“EX”キーを押すと表示ランプがフリッカし、“R”に切り換わります。チェックアウト形式に合わせ、0～2のキーを押してから、“ENT”を押すことにより入力されます。

尚、電源入力時には、“0”にセットされています。

0.....秒-秒

チェックイン時刻がスタート

1.....秒切捨て

チェックイン時刻の00秒スタート

例) 9時31分45秒 チェックイン

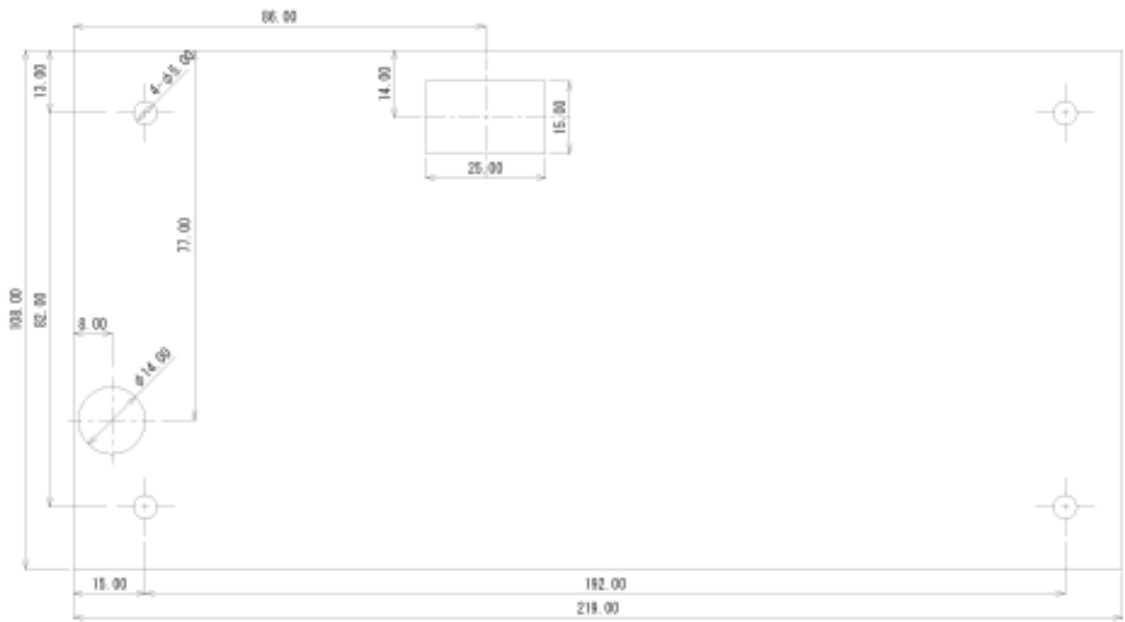
9時31分00秒 スタート

2.....秒切上げ

チェックイン時刻の次の00秒スタート

例) 9時31分45秒 チェックイン

9時32分00秒 スタート



5-2 減点計算の方法

計算例) 秒一秒の計算例です。

C P				減点
2CP	9時53分21秒	左の時刻 下の時刻 所要時間 正解時間 減点	9時53分21秒 9時38分41秒 14分40秒 ㉟ 13分30秒 1分10秒 ㊿	70
1PC	9時38分41秒	左の時刻 下の時刻 所要時間 正解時間 減点	9時38分41秒 9時01分00秒 37分41秒 ㉠ 37分38秒 0分03秒 ㊿	3
スタート	9:01'00"			

コントロールシート

キー入力

キー入力	表示
⑨ ③ ⑧ ④ ① <input type="text" value="-/="/>	9. 38. 41.
⑨ ⑦ ① ⑦ ⑦ <input type="text" value="-/="/>	37. 41. ㉠
⑦ ③ ⑧ <input type="text" value="-/="/>	3. ㊿
⑨ ⑤ ③ ② ①	9. 53. 21.
⑨ ③ ⑧ ⑤ (入力ミス) ㉟	9385 9. 53. 21.
⑨ ③ ⑧ ④ ① <input type="text" value="-/="/>	14. 40. ㉟
① ③ ③ ⑦ <input type="text" value="-/="/>	1. 10. ㊿
以下くり返し	
<input type="text" value="-/="/> (空打)	ファンクション表示

3サイクルで1箇所が減点が計算できます。入力ミスはCによりクリアされます。
-/=の空打ちでファンクション表示に戻ります。

所要時間だけを計算する場合

⑨ ③ ⑧ ④ ① <input type="text" value="-/="/>	9. 38. 41.
⑨ ⑦ ① ⑦ ⑦ <input type="text" value="-/="/>	37. 41. ㉠
<input type="text" value="-/="/> (空打)	ファンクション表示 ㊿
⑨ ⑤ ③ ② ①	9. 53. 21.
⑨ ③ ⑧ ④ ① <input type="text" value="-/="/>	14. 40. ㉠
<input type="text" value="-/="/> (空打)	ファンクション表示 ㊿
以下くり返し	

5-3 MAPの使用方式

コマ図トリップです。クリアする場合は(MPC)を押します。ファンクションがどの位置にあっても、クリアされます。

又、(MPC)キーは、単独で動作する為、ファイナルタイムフリッカ中(CP、PC直後)でも、有効に動作します。

フリッカは、(C)キーを押すことにより解除されます。

5-4 -MAPの使用方式

減算用トリップは次のコマ図までの距離を“-MAP”に入力することにより、次のコマ図を200m手前地点から、ブザーの警告音で知ることができます。

ファンクションを“-MAP”に合わせ、コマ図距離をエントリーすると、“-MAP”表示は

[エントリー数値] - [MAP距離] を示します。

“-MAP”が200m以下になると、ブザーが鳴ります。ブザーは(C)キーで消すことができます。“-MAP”に入力がない時は、ブザーは動作しません。

“-MAP”に間違えて入力した場合は、正しい数値を再入力して下さい。

5-5 間違えて(CP・C)を押した場合の対策

フリッカしている“F・TIME”、“AVE”、“TIM”の値をメモします。

指示速度(メモした値)をエントリーし、(C)の後にメモした“TIM”に“F・TIE”の値を加算し、“ST”にエントリーします。

5-6 間違えて(PC)を押した場合の対策

フリッカしている“AVE”の値をエントリーして下さい。

5-7 “AVE”に違った数値をエントリーした時の対策

正しい値を“AVE”エントリーして下さい。

§6 主要諸元

電源電圧 ±13.8V ±20% マイナス接地

消費電力 約 0.4A

動作温度 -10℃～+50℃

外形寸法

本体

高さ 108mm

横幅 219mm

奥行 47mm (つまみ、キートップ、フード部含まず)

重量 約 800g

外部表示機

高さ 48mm

横幅 110mm

奥行 30mm (取付部含まず)

重量 約 50g

製造・販売元 **(株)エフ・アンド・オー・システムズ**

〒399-8204 長野県安曇野市豊科高家 5356-12

T E L (0263) 72-8288(代)

F A X (0263) 72-6655

いつ or どこで	FUNCTION	何 を	どうする	備考
スタート前に		電源	ON	R 入力
	TIME	標準時刻	ENT	〇〇時〇〇分〇〇秒
スタートラインで			CP・C	
		指示速度	ENT	指示がない時 60
			C	
OD ラインで			CP・C	メモを取る
		指示速度	ENT	
			C	
	OD	オフィシャル距離	ENT	
	ST	OD のスタート時刻	ENT	〇〇時〇〇分〇〇秒
CP ラインで			CP・C	メモを取る
		指示速度	ENT	
			C	
正しければ不要	ST	CP の正しいスタート時刻	ENT	〇〇時〇〇分〇〇秒
PC ラインで			PC	メモを取る
		指示速度	ENT	
			C	
コマ図地点で			MPC	
	MAP			メモを取る (走行中でも可)
			C	(走行中でも可)
	-MAP	次のコマ図距離		(走行中でも可)
レスコントロールポイントで	RC	レストタイム		〇〇時〇〇分〇〇秒
再スタートラインで			CP・C	
		指示速度	ENT	
			C	
	ST	再スタート時刻	ENT	〇〇時〇〇分〇〇秒